

# ふるさとの木

## イタヤカヤデ（太陽）



場所：新冠町字太陽（太陽婦人ホーム）  
樹木の太さ：約0.9 m

### 木の特徴

カエデ科でエゾイタヤともいいます。ヤマモミジなどとともに種類も多く、日本各地に分布しています。高さも20mに達する落葉高木で、樹皮は暗灰色です。葉は径5～15cmになり、手の平状に5ケ以上に裂け、先はとがっています。花は緑黄色、花弁は5枚となっています。

材質は堅く、折れにくいことから、線路の枕木材として、また、スキー、ラケットなどスポーツ用具、木炭の原料として昔から使われてきました。

《文～大下謙二さん》

### この木と歴史のかかわり

太陽地区は、終戦後満州や樺太から引き揚げた方が多数入植し、開拓が行われた所です。それまではうっそうとした原始林でしたが、開拓者が懸命に野山を切り開き、現在の姿となっています。太陽という地名は、高松宮殿下から命名されたといわれ、太陽のように明るくあたたかくといった意味が込められているようです。

入植当時、イタヤカエデの木は沢山あったので、次々と大木を切って畑にしたそうですが、この木だけは当時の太陽地区の方々のはからいで、記念に残されました。太陽の歴史を見守り続けた思い出の名木です。

《文～新川剛生学芸員》

## 小竹町長の動静 & まちのできごと

### 11月 ●は町長出席

●3日、平成20年度新冠町功労賞贈呈式○5日、入札○7日、地域担当職員制度検討委員会●9日、新冠保育所ゆうぎ会○10日、決算審査特別委員会、例月出納検査●14日、民生委員・児童委員委嘱状伝達式●15日、平成20年度日高支庁管内技能者の集い●17日、庁内会議●18日、農業サミット、日高町村会町長会議（浦河町）○18日、新冠町指定管理者選考委員会●20日、北

海道国保診療施設開設者協議会役員会及び研修会（札幌市）○20日、2008年度ホッカイドウ競馬開催最終日謝恩歓迎セレモニー（日高町）●25日、全国過疎地域自立促進連盟第39回定期総会・新過疎法制度実現総決起大会（東京都）○25日、入札●26日、全国町村長大会（東京都）●27日、水産業振興・漁村活性化推進大会（東京都）○生活路線バス等一元化調査特別委員会

人の  
うごき  
(平成20年11月末現在)

人口 5,896人（前月比 - 4人）  
男 2,868人（前月比 - 4人）  
女 3,028人（前月比 ± 0人）  
世帯 2,591世帯（前月比 ± 0世帯）  
外国人登録者 35人

